

【20代意識調査】緊急事態宣言中も、86.0%は転職活動を継続意向。

「転職活動を継続」の回答は、2020年4・5月の緊急事態宣言時よりも25.6ポイント上昇。

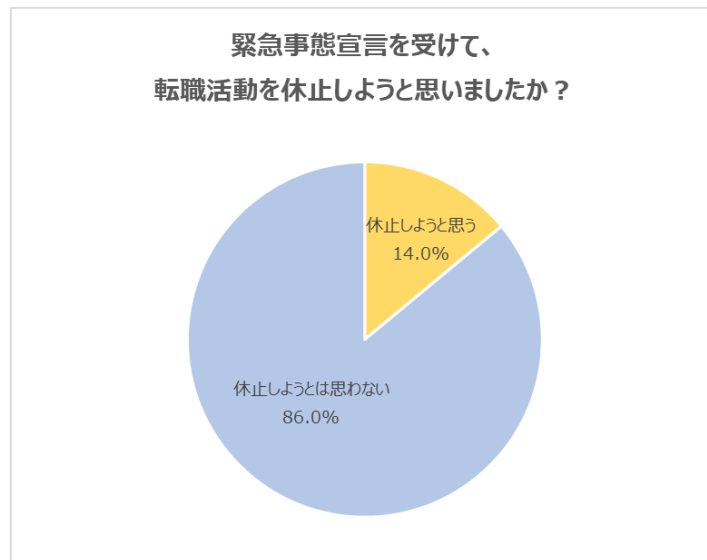
「Web面接など今できることに取り組みたい」の声。

株式会社学情は、20代の仕事観や転職意識をひも解くために、アンケート調査を実施しました。今回は、11都府県を対象にした緊急事態宣言を受け（※対象地域は1月25日時点。アンケート調査開始時の対象地域は1都3県）、緊急アンケートを実施しました。緊急事態宣言の発出を受け、「転職活動を休止する」と回答した20代転職希望者は14.0%に留まり、86.0%は、転職活動を継続する意向であることが分かります。「オンラインで面接ができる機会も増えているので、緊急事態宣言中も選考参加は可能だと思う」「Webでの情報収集や、Web面接への参加など、今できることに取り組みたい」などの声が挙がりました。緊急事態宣言中も「転職活動を休止しようとは思わない」の回答は、2020年4・5月の緊急事態宣言時よりも、25.6ポイント上昇しました。多くの企業が、Web面接などオンライン選考を導入し、採用活動を継続していることも、「転職活動を継続したい」という意向を後押ししていると推察されます。

【TOPICS】

- (1) 緊急事態宣言の発出で、「転職活動を休止する」は14.0%に留まる。86.0%は転職活動を継続意向
- (2) 緊急事態宣言中も、「企業への訪問を伴う選考に、予定通り参加したい」と回答した20代転職希望者が68.8%

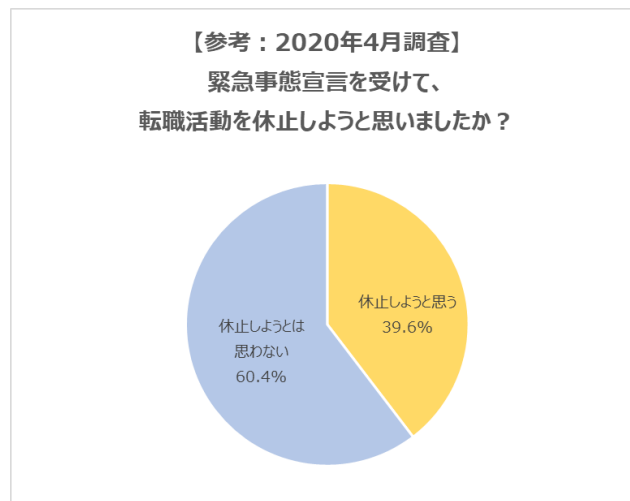
(1) 緊急事態宣言の発出で、「転職活動を休止する」は14.0%に留まる。86.0%は転職活動を継続意向



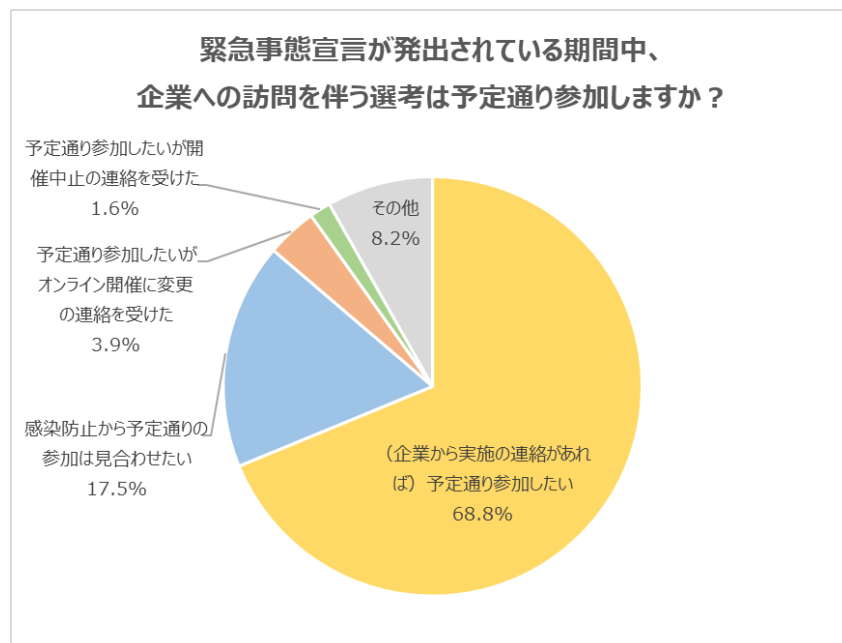
緊急事態宣言の発出で、「転職活動を休止しようと思う」と回答した20代転職希望者は、14.0%に留まりました。「休止しようとは思わない」の回答が86.0%となっており、多くの20代転職希望者は、緊急事態宣言中も転職活動を継続する意向であることが分かります。「オンラインで面接ができる機会も増えているので、緊急事態宣言中も選考参加は可能だと思う」「Webでの情報収集や、Web面接への参加など、今できることに取り組みたい」などの声が挙がりました。

また、前回の緊急事態宣言中に実施したアンケートと比較すると、転職活動を「休止しようとは思わない」の回答が25.6ポイント上昇しました。多くの企業が、Web面接などオンライン選考を導入し、採用活動を継続し

ていることも、「転職活動を継続したい」という意向を後押ししていると推察されます。



(2) 緊急事態宣言中も、「企業への訪問を伴う選考に、予定通り参加したい」と回答した 20 代転職希望者が 68.8%



緊急事態宣言が発出されている期間中、企業への訪問を伴う選考に、「(企業から実施の連絡があれば) 予定通り参加したい」と回答した 20 代転職希望者が 68.8%に上りました。「感染防止のため予定通りの参加は見合わせたい」の回答は 17.5%、「予定通り参加したいがオンライン開催に変更の連絡を受けた」の回答は 3.9%、「予定通り参加したいが開催中止の連絡を受けた」の回答は 1.6%でした。「予定通りの参加は見合わせたい」とした 20 代転職希望者からは、「UI ターンでの転職を希望しているので、オンラインで選考に参加できるとありがたい」「Web 面接を導入している企業が多いので、オンラインでの選考に参加したい」などの声が挙がっています。

■調査概要

- ・調査対象：[20 代専門]転職サイト「Re 就活」へのサイト来訪者
- ・調査方法：「Re 就活」にアクセスしたサイト来訪者に、アンケートのポップアップを表示
- ・調査期間：2021 年 1 月 8 日～2021 年 1 月 19 日
- ・有効回答数：493 名

東証一部上場

学情

